

交換留学（派遣）帰国報告書

.....

留学先大学： チェコ・プラハ・カレル大学
留学先での所属学部・研究科： 社会科学部
留学先での在籍身分： 交換留学生
留学期間： 2014 年 9 月～ 2015 年 6 月
神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
学年（出発時）： 3年
本報告書記入日： 2015 年 8 月 19 日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 9 月 23 日

学年終了月日： 6 月 30 日

学期：

① 9 月 23 日～ 1 月 20 日

② 2 月 16 日～ 6 月 30 日

③ ___ 月 ___ 日～ ___ 月 ___ 日

④ ___ 月 ___ 日～ ___ 月 ___ 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

ヨーロッパ、とくに中央に置いて長い歴史を有する大学。私の所属していた社会科学部はさまざまな国からの留学生がいた。社会科学部のほかに芸術哲学部などが人気。

1-3. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

大学ではほとんどの人が英語を使える。また、カレル大学のinternational clubが言語交換の場を設けているので、英語やチェコ語など自分が習得したい言語を練習する機会が作れる。

勉学面でのサポート：

分からないことがあれば教授にメール等で相談すれば答えてくれる。

精神面でのサポート：

住居・生活面でのサポート：

事前に留学生課の人から寮の地図や寮の概要などをメールで知らせてくれていた。
寮母さんは英語が話せない人がほとんどなので注意。

課外活動のサポート：

Welcome party や小旅行など、International clubが色々企画してくれる。

1-4. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。



はい



いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

カレル大学では学部によって寮が割り当てられる。寮によって設備や家賃が若干異なる。
私の住んでいた寮には留学生が多く、部屋やキッチンでパーティをする時はにぎやかになる。
フライパンなどの調理器具や皿などは各自購入しなければならないが、キッチンに置いたまま
にしておく他の人がとっていったりすることもあるそう。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

・神戸大学で紹介していた損保ジャパン

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

・チェコ共和国の保険Slavia (ビザ申請・延長に必要)

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：■日本から持参した □現地で購入した □保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：■接続できた □接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

料金は家賃(一カ月約15000円)に含まれていた。有線LANケーブルが必要と事前にメール
をもらっていたので日本で購入し、持っていった。

大学でのPCの使用の可否：□使用できた ■使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

日本から普段使っている薬(頭痛薬・風邪薬など)を持っていく。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

持っていたキャッシュパスポートにお金を入れて使った。
また、現地で銀行口座を作りそこに送金してもらい、それを使っていた。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

スーパーやレストランでの店員の対応などが日本と異なり最初は少し戸惑うかもしれない。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

友達の友達といった感じで知り合い、月一くらいで食事に出かけたり、家にお邪魔して日本食を作ったりした。また、日本チェコ協会でおこなわれるイベントに参加したりした。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

2か月ほどチェコ在住の日本人の方の家で家庭教師をしていた。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

治安は比較的よいほうだが、深夜に外に出ることがあれば十分注意する。チェコ語しか話せない人も結構いる。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

4. 経費について

4-1. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名） JASSO奨学金 , 7万 円/月

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

- ・地球の歩き方
- ・チェコ在住の日本人の方のブログ

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

変換プラグ、文具品、日本の調味料・食材など(文具品や日本の食材は現地でも買えるが高いし質も良くない)

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：() 点→帰国後() 点

授業だけでなく友達との会話がすべて英語になるのでリスニング力やスピーキング力はついたと思う。また、食文化や生活習慣など、友達との会話の中で異文化を感じる事ができた。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

留学が始まってひと月たったころに携帯を紛失したこと。まだチェコ人の友達がいなかった頃なので相談する人もおらず大変だった。
あと私はそこまで苦勞しなかったが、チェコはビザの習得・延長が非常に厄介であり時間もかかるのでなるべく早めに準備しておいたほうがよい。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

先輩方の近況報告書、帰国報告書などが非常に参考になった。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

薦める。他の国からの留学生も多いので友達との普段の会話の中でも異文化を感じることがができる。また、物価も安く、お店も多くあるので便利である。地理的に周りをドイツやオーストリアなどに囲まれているので旅行もしやすい。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 5
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 4
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 4
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 3
- ・留学全体の総合的な評価： 4

授業について

留学中に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	Czech for Beginners I	Edita Frantesová	4時間	6	12人	ほぼ毎週宿題が出る。復習・予習をしたほうが授業についていきやすい。中間テスト(筆記)と期末テスト(筆記とオーラル)がある。
2	Hollywood Europe: A traditional Film Culture	Richard Nowell	1.5時間	5	20人	講義形式。文献を与えられるので授業前に読んでおく。
3	Media and Society: An Introduction	Jan Jirák	1.5時間	6	50人	毎週宿題が出る。5人ほどのグループで行うプレゼンとレポートがある。
4	Cultural Legacled and Developments in Balkans	Maria Asavei	1.5時間	6	10人	ゼミ形式。1人一回プレゼンをおこなう。最終レポートを提出する。
5	Czech for Beginners II	Edita Frantesová	4時間	6	12人	前期の続き。ほぼ毎週宿題が出る。復習・予習をしたほうがよい。中間テスト(筆記)と期末テスト(筆記とオーラル)がある。
6	Baltic Region Security Prospects at the turn of the 21th century	Iivi Zájedová	2時間	6	10人	ゼミ形式。1人一回プレゼンを行う他に最終レポートを提出する。校外学習も多い。
7	Security Issues in Japan and the Far East Asia	Takashi Hosoda	1.5時間	6	10人	講義形式。授業は英語で行われるが教授が日本人のためか日本の大学のような授業の進め方。最終レポートを提出する。
8	The Introduction to Sociology	Jan Jirák	1.5時間	5	40人	講義形式。中間レポートと期末テストがある。
9						
10						

授業（カリキュラム等）のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスのサイズは授業によって異なる。大教室で100人以上履修している講義形式の授業もあれば、ゼミのように少人数でディスカッションを中心に行うものもある。成績評価は日本のそれとほぼ同じで、出席・授業態度・中間テスト(レポート)・期末テスト(レポート)・プレゼンテーションなどで決まる。現地学生の取り組みも学生によって様々。

費用について

留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)

- ・航空運賃：合計17万円ほど
 - ・住居費：(月額) $\frac{15000円}{10ヶ月} \times (留学月数) \frac{10}{10}ヶ月 = 15万円$
 - ・食費：(月額) $\frac{20000円}{10ヶ月} \times (留学月数) \frac{10}{10}ヶ月 = 20万円$
 - ・保険料：18万円ほど
 - ・その他：生活用品や旅行など
- 合計：110万円ほど (留学期間全体の費用)

その他 自由に記入してください。（800字～）

○チェコについて

留学する前から、東欧の人々はよい意味でも悪い意味でも適当でおおざっぱな性格である、というのを聞いてはいたのですが実際チェコで暮らしてみてその意味が分かった気がします。日本ほど真面目ではないのですが自分の好きなように行動し、生活しているといった印象を持ちました。ゆったりとした性格の人が多いのか、日本よりもゆったりとした時間が流れていると感じました。パリやロンドンといった西欧の都市とはまた違った雰囲気ですが、交通機関やお店などは充実しており生活するのにあまり不便は感じないと思います。

○ビザについて

ビザについてですが、周りの日本人留学生が結構苦戦していました。延長申請してから受け取りまでに一カ月以上かかるので早めに準備・申請することが必要だと思います。チェコの長期ビザは6カ月間で一年間留学する場合は延長する必要があります。長期ビザが切れてから90日はビザなしでも滞在できるため帰国日によっては延長する必要がないという話を聞いていたのですが、私が留学した年から少し形式が変わったようです。ビザなしでも90日間の滞在はできるようですがその間他の国へ旅行すると再びチェコへ入国できなくなるそうです。詳しいことはよく理解していないのですがビザは延長しておくのが安心です。ビザの申請・受け取りを行うところの事務の人はなぜか英語を話せない人がほとんどなのでチェコ人の友達についていってもらおうと良いと思います。

○大学・授業について

英語で行われる授業だと留学生が多く、そのためさまざまな国の意見を聞くことができます。英語で開講されているほとんどの授業は院生向けの授業ですが難易度は日本の大学とあまり変わらないと思います。社会科学部では欧米の大衆文化からEUについて幅広く授業を受けることができ、授業の教授に許可をもらえば聴講したり他学部の授業も履修できるので無理をしない程度に様々な授業を覗いてみるといいと思います。

○余暇について

後期はチェコに慣れてきたのでさまざまなことを経験したり色んなところへ行くことができました。夜はバレエやオペラ、ミュージカルを比較的安い値段で鑑賞することができます。加えて、チェコで有名なオーケストラなどの音楽や人形劇も行ってみる価値はあると思います。また、週末は友達とファーマーズマーケットに行ってチェコで暮らす人々の週末の雰囲気を楽しんだり、チェコのほかの都市に日帰り旅行をしたりと、日本とは異なる文化を体験できました。プラハ市内にもいたるところにカフェがや公園があるので街中をふらりと歩いてみるのも楽しいと思います。